



地域密着型金融の取組みについて

【平成22年度実績】



城北信用金庫

平成23年7月



1. 地域密着型金融の具体的な取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

専門担当者による経営改善支援

これまでに蓄積された経営改善支援のノウハウとコンサルティング機能を発揮し、平成22年度は141先のお取引先について、専門担当者が経営改善のお手伝いをさせていただきました。

信用保証制度の活用

景気持ち直しの動きは鈍く、引き続き厳しい経営環境にあるなか、円滑な資金供給を図るために、信用保証協会の保証付融資を積極的に推進いたしました。平成22年度における信用保証協会保証付融資の実績(経営改善支援先に対するものに限る)は、23億91百万円という成果をあげることができました。

外部専門機関の積極的活用

中小企業再生支援協議会及び信金中央金庫総合研究所を活用し、経営改善計画書の作成など取引先の早期再生の支援を行ってまいりました。

提携コンサルタント会社との連携

提携コンサルタント会社と連携しライフサイクルに応じた経営支援を行いました。

創業支援

北区の創業支援施設「ネスト赤羽」において月に一度、相談会を開催し、依頼者のご相談をお受けしました。

事業承継支援

中小企業経営者の皆さまの重要経営課題の一つである事業承継に関しましては、専門担当者が個別にご相談に応じたり、東京商工会議所中小企業応援センターを紹介しコーディネーターとの面談の場を提供いたしました。また、関東経済産業局及び中小企業応援センターとの共催で「経営力向上セミナー」を開催し、お客様の支援をさせていただきました。



(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

緊急保証制度の活用

信用保証協会の「緊急保証制度」等を活用しお客さまの資金ニーズに応えてまいりました。

成長基盤強化ローンによる支援

中小企業者の成長基盤強化を図るための資金需要に対して資金を供給し、中小企業者の繁栄及び地域社会の経済活動を活性化することを目的に、「成長基盤強化ローン」の取組みを行いました。

目利き能力の向上

総合的な融資能力を高めることを目的とした当金庫内部の一連の研修プログラムを多数の職員が受講したほか、外部研修にも積極的に参加いたしました。さらに、融資関連部署によるOJTを実施し、目利き能力やコンサルティング能力の向上に努めました。

また、平成22年度中に42名がFP2級検定試験に合格し、金庫全体の取得者数が784名となりました。

このように、企業の経営力や成長性を見極める能力を向上させ、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の推進に努めてまいりました。今後も、更なる研鑽を心がけ、個々の企業にマッチした資金のご提供に努めてまいります。

参加いたしました目利き能力の向上の外部研修会

「企業再生支援実践講座」

(全国信用金庫協会)

「中小企業のための経営計画策定支援研修」

(中小企業基盤整備機構)

実施いたしました目利き能力及び融資判断能力・渉外能力向上研修

「融資戦略講座」

「財務3級徹底理解講座」

「決算書分析講座」

「融資法務講座」

「融資渉外【融資ニーズ発見】研修」

「営業基本研修」

「企業支援アドバイス研修」



(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

東京都北区商業活性化への支援

東京都北区商店街連合会、東京商工会議所北支部、信金中央金庫総合研究所、当金庫の4者で、北区商業活性化を目的とした「商業活性化支援に関する覚書」を締結し、平成22年2月に「東京都北区商業活性化コンサルティング報告書」を発刊いたしました。

平成22年度においては、当金庫職員が東京商工会議所北支部地域事業部会へ参加し、報告書による提言の実現化に向け、支援を続けてまいりました。

そのようななか、当事業部会にて「おでん」を北区の名物として売り出すというアイデアが出され、北区とも連携し実現化に向けた取組みが始まりました。それを受け、平成23年3月には北区の美味しいものなどを紹介するブログ「北区いい店しり隊」が開設されました。

広範な相談業務の展開

「何でも相談できる頼りになる信用金庫」を目指してFP資格を持つ本部職員がお客さまからの相談を数多くお受けいたしました。

また、「いたばし産業見本市」や「北区NPO・ボランティア活動促進フォーラム」に出展しブースを設け、ご相談をお受けしました。

【平成22年度 内容別 相談件数内訳】

相談内容	相続・贈与	不動産	法人	その他	計
件数	549	107	58	40	754

2. 地域密着型金融の取組みに関する主要計数等

(1) 経営改善支援の取組みについて

お取引先企業の経営改善支援・早期事業再生のサポートには、審査部内に「企業支援グループ」を設置し積極的に取組んでいます。「企業支援グループ」では、専門スタッフがお取引先を訪問し、今後の事業・財務の計画等を十分にお伺いしながら、経営改善に向けた具体的なアドバイスや経営改善計画の作成を行っています。また、中小企業再生支援協議会等、外部専門機関との連携を緊密にとりながら、経営改善に向けたコンサルティング活動を行い、事業再生を支援しております。平成22年度の経営改善支援取組み実績は以下の通りとなっております。

経営改善支援の取組み実績

〔平成22年4月～平成23年3月〕

(単位:先数)

城北信用金庫

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	うち			経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
			のうち期末に債 務者区分がランク アップした先数	のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数	のうち再生計画 を策定した先数			
正常先	19,165	0		0	0	0.00%		-
要 注 意 先	うちその他要注意先	5,179	132	11	112	2.54%	8.33%	69.69%
	うち要管理先	90	2	0	1	2.22%	0.00%	100.00%
破綻懸念先	297	7	1	3	4	2.35%	14.28%	57.14%
実質破綻先	583	0	0	0	0	0.00%	-	-
破綻先	272	0	0	0	0	0.00%	-	-
小計(～の計)	6,421	141	12	116	98	2.19%	8.51%	69.50%
合計	25,586	141	12	116	98	0.55%	8.51%	69.50%

- (注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は平成22年4月初時点まで整理しております。
 ・ 期初債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 ・ なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は には含めるもの に含めておりません。
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は には含めております。
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても) 期初の債務者区分に従って整理しております。
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 ・ 「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」



(2) 中小企業に適した融資の取組みについて

当金庫では、「地域からお預かりしたご預金は地域に活かす」をモットーに、地域の中小企業・個人のお客さまへのご融資に努めております。そのようななか、具体的な取組み策として、「緊急保証制度」等を利用し、地域のお客さまに対して円滑な資金供給ができるよう力を注いでまいりました。

また、創業・新事業支援融資の推進について、創業支援施設における創業相談の実施を掲げ取り組んでいるほか、中小企業の成長基盤強化を図るための資金需要に対して資金を供給し、中小企業者の繁栄及び地域社会の経済活動を活性化させることを目的に、「成長基盤強化ローン」の取組みを行いました。

【緊急保証制度融資の実績】

(単位:百万円)

平成22年度実績(年間)	
件数	金額
4,279	70,442

【創業・新事業支援融資の実績】

(単位:百万円)

平成22年度実績(年間)	
件数	金額
150	758

【成長基盤強化ローンの実績】

(単位:百万円)

平成22年度実績(年間)	
件数	金額
155	6,461



(3) 平成22年度の数値目標に対する実績について

平成22年度の数値目標に対する実績は以下の通りとなりました。今後も引き続き、地域密着型金融を推進し掲げた目標を達成できるよう努力してまいります。

目標項目	平成22年度数値目標	平成22年度実績
企業支援グループによる支援企業グループ数	95グループ	98グループ
経営改善支援取組み率	2.3%	2.2%
再生計画策定率	60%	69.5%
ランクアップ率	7%	8.5%
FP相談会	96回	97回



地域密着型金融の取組みについて

【平成23年度目標】



城北信用金庫

平成23年7月



1. 平成23年度の取組み施策

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業のライフステージ等に応じた支援

創業・新事業開拓を目指す顧客企業

北区の創業支援(インキュベーション)施設「ネスト赤羽」において創業相談を行うなど、支援機関と提携して支援に取り組めます。

成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業

当金庫及び信用金庫のネットワークを活かし、取引先企業へのビジネスマッチング情報の提供による取引先拡大の支援などを行ってまいります。

経営改善が必要な顧客企業

これまでに蓄積されたノウハウを活用し、経営改善計画書の作成支援などコンサルティング機能を十分発揮のうえ、きめ細やかな対応を行ってまいります。

事業再生が必要な顧客企業

関連する保証制度などを活用し、より多くの取引先企業の資金ニーズに応えられるよう努力いたします。

事業承継が必要な顧客企業

関東経済産業局「中小企業支援ネットワーク強化事業」、東京商工会議所中小企業相談センターなどを活用し、事業承継の支援を行ってまいります。



1. 平成23年度の取組み施策(続き)

外部専門家、外部機関等との連携

提携コンサルタント会社や中小企業再生支援協議会等の活用

より専門的な知識を必要とする取引先については、提携するコンサルタント会社や中小企業再生支援協議会、信金中央金庫総合研究所を活用し、当金庫も協力のもと専門的な経営改善指導などを行ってまいります。

産学官連携

産業界・教育研究機関・国及び地方公共団体の連携に加わり、顧客企業の支援を行うことにより地域経済の発展に貢献してまいります。

コンサルティング機能の強化

専門的な知識やノウハウ等を持つ人材の育成

外部研修への派遣、融資判断能力・渉外能力向上研修のほか、融資関連部署によるOJTを実施し、職員のコンサルティング能力の向上に努めてまいります。



1. 平成23年度の取組み施策(続き)

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

地域の特色ある製品・サービスを生み出すため、地域経済全体を展望したビジョン策定の取組みに参画し、地域全体の活性化、持続的な成長を支援いたします。具体的にはKICCプロジェクト(北区・板橋区)、MACCプロジェクト(荒川区)等へ参画してまいります。

北区商業活性化のため、東京商工会議所北支部地域事業部会において、信金中央金庫信金業務支援部とともに、北区商業化コンサルティング報告書の提言の実現化に向けて協力をいたします。

会員による「地域情報交換会」を継続的に実施し、会員皆さまのご意見・ご要望等を取りまとめ、業務運営に反映させてまいります。

地元自治体が地域内の施設整備などのために地域の住民などから資金を募る「公募地方債」の窓口販売を行い、地元自治体の財源確保に貢献してまいります。

(3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信等

ホームページやディスクロージャー誌を活用し、具体的な取組み状況や事例など積極的に情報発信してまいります。

相続、不動産活用、事業承継などお客さまが抱える問題の最も身近な相談相手として、法務・財務・税務等外部専門家ネットワークも活用して、解決に向け尽力いたします。



2. 平成23年度の数値目標

目標項目	平成23年度数値目標
企業支援グループによる支援企業グループ数	100グループ
経営改善支援取組み率	2.2%
再生計画策定率	60%
ランクアップ率	5%
F P相談会	96回